

6/29(金) NHK「ふるさと自慢うた自慢」がやってきた!

NHK 熊本放送局と菊池市の共催で、NHK「ふるさと自慢うた自慢」の公開収録が菊池市文化会館でありました。

第1部の「ふるさと自慢うた自慢」では、ゲスト歌手の堀内孝雄さんと八代亜紀さんがリーダーとして登場。地域代表の前田幸二さん、樋口和代さん、合志和洋さん、渡雪美さん、松岡伸幸さん、山野由紀さんの6人が、男女のグループに分かれて、菊池溪谷や孔子の教え、メロンなどの菊池が誇る観光・文化・農産物などの“ふるさと自慢”を面白くPRし、自慢の歌も披露しました。また、審査員には、地域代表として中島紘一さんと出口久代さんも加わりました。

第2部の「ふるさと自慢コンサート」では、ゲスト歌手2人による華やかな歌謡ショーが行われました。クイズ「ふるさとの星」のコーナーでは、地元菊池市の有名人として菊池女子高校の緒方有希先生が登場し、全日本女子剣道選手権や世界剣道選手権（女子団体）で優勝した得意の技を披露しました。

この模様は、次のとおり放送されます。

ラジオ放送予定日

- ・「ふるさと自慢うた自慢」
8月12日（日）午後7時20分～8時10分
（ラジオ第1放送・全国放送）
- ・「ふるさと自慢コンサート」
8月19日（日）午後7時20分～8時10分
（ラジオ第1放送・全国放送）



第1部の「ふるさと自慢うた自慢」への出演者



第2部の「ふるさと自慢コンサート」で、「ふるさとの星」のコーナーに出演した緒方さん

6/30(土) 「ヘルスメイト」による「こども料理教室」

食育の5本柱の一つである“自分で調理する力”を身につけることを目的に、市教育委員会生涯学習課と菊池市食生活改善推進員協議会（通称：ヘルスメイト）による「こども料理教室」が行われました。

泗水公民館であった教室には、対象となった泗水町の小学校区の児童24人が参加し、ごはんのみそ汁を基本とした、七城米や養生みそ、地元で取れた野菜などを使った調理実習に挑戦しました。



ヘルスメイトのメンバーから米のとぎ方を指導してもらう児童たち

児童たちは「食べたものがからだを作っている。丈夫なからだをつくるにはご飯が大事」というお話を講師の赤星知恵子さんから聞いた後、ごはんの炊き方やだしの取り方などをメンバーたちに指導してもらいながら調理しました。

参加した児童たちは、自分たちでつくったご飯を手に「とてもおいしいです。ちょっと難しかったけど、野菜を切るのが楽しかったです」と満足顔で話してくれました。

今後、同様の教室が他の校区でも行われる予定です。（7月25日現在）

- ・花房校区
8月18日（土）花房公民館にて
- ・菊之池校区
11月24日（土）西部市民センターにて
※七城地区、旭志地区は10月以降に開催予定

6/21(木) 七城中に反射タスキ贈呈

菊池地区交通安全協会七城支部（坂梨鷹元支部長）から、七城中学校（宮川伊十校長）に交通安全反射タスキの贈呈がありました。

子どもたちの交通事故などの被害防止を祈願して、同支部が贈ったもので、今後、同中学校の全校生徒に配布される予定です。

宮川校長からは「交通マナーを守り、事故防止のため大切に使用させていただきます」とお礼の言葉が述べられました。

宮川校長（右）に交通安全反射タスキを手渡す坂梨支部長



6/23(土) 第34回交通安全 子供自転車菊池地区大会

菊池体育センターで自転車大会が行われ、菊池警察署管内の小学校から10チーム、50人が参加しました。

参加者たちは、交通規則などの学科試験を受けた後、S字カーブの片手運転やジグザグ進行など6種の実技試験を行い、コースをはみ出したりしないよう慎重かつ真剣に運転をしていました。

約2時間にわたる試験の結果、龍門小が団体4連覇を果たしました。また、龍門小は7月14日（土）に行われた県大会にも出場し、大健闘しました。

上位の結果は次のとおりです。（敬称略）

団体の部

優勝 龍門小A、2位 旭志小A、3位 旭志小B

個人の部

優勝 池邊拓平（龍門小A・6年）、2位 田中真樹（龍門小A・5年）、3位 斉藤弘恭（旭志小A・6年）、4位 松田将輝（龍門小A・6年）、5位 岩根雪奈（旭志小B・5年）



コースをはみ出さないよう慎重かつ真剣に実技試験に挑む参加者

青少年一日一汗運動 ～地域ぐるみの清掃活動でまちがきれいになりました～

6月の環境月間に合わせて、青少年一日一汗運動（地域ぐるみの環境美化活動）が市内各地で行われました。この運動は、地域の大人と子どもが参加して自分の住んでいる地域の清掃活動を行うもので、参加者は熱心に活動に取り組んでいました。

また、この運動は、地域とのつながりや郷土への愛着、子どもたちの健やかな成長などにも繋がっているようです。

活動に参加する親子



前列右から木下選手、小林選手。後列右から4番目が平川選手

6/24(日) 第7回九州青少年銃剣道大会(団体高校の部)で熊本選抜Bが準優勝

九州青少年銃剣道大会が、熊本市総合体育館で行われました。この大会の高校生部には、九州各県のほかにも、宮城県南郷高校、石川県日本航空第2高校、岡山県選抜の強豪も参加しました。

団体高校の部では、熊本選抜Bの代表として出場した泗水少年クラブ所属の小林卓矢選手と木下裕貴選手の活躍で準優勝を、男子個人戦では上記2選手による決勝戦となり、小林選手が接戦のすえ、木下選手をくだして優勝しました。小林選手は「団体に向けて個々のレベルを上げて、チーム力の底上げをしていきたいです」と話されました。

また、女子個人戦でも同クラブ所属の平川真衣選手も活躍し、準優勝しました。